

令和元年8月20日

連絡先

農林水産部  
豚コレラ対策チーム  
担当：松岡、鬼頭  
電話：059-224-2027

野生いのししに対する経口ワクチン散布の実施について

豚コレラの感染拡大防止のため、7月から実施している野生いのししに対する経口ワクチンの散布について、桑名市、いなべ市、菰野町において2回目を実施するとともに、新たに四日市市、鈴鹿市、亀山市において1回目を実施します。

1 経口ワクチン散布の概要

(1) 日時

令和元年8月21日（水）～23日（金）（桑名市、いなべ市、菰野町）※2回目  
令和元年8月21日（水）～26日（月）（四日市市、鈴鹿市、亀山市）※1回目  
※天候状況等により実施日を変更する場合があります。

(2) 場所

桑名市、いなべ市、菰野町、四日市市、鈴鹿市、亀山市にかかる  
養老山地・鈴鹿山脈の山麓及びその周辺地域  
【別紙1】

(3) 実施者

委託事業者

(4) 散布箇所数

桑名市：20か所    いなべ市：60か所    菰野町：15か所  
四日市市：30か所    鈴鹿市：20か所    亀山市：20か所  
計165か所に3,300個散布  
※桑名市、いなべ市、菰野町の散布箇所は1回目と同じ箇所です。

(5) 散布後の対応

散布実施の5日後からワクチンの回収を行い、野生いのししによる摂取状況を確認します。その後、経口ワクチンの有効性を把握するサーベイランスのため、散布地域を中心に、野生いのししの調査捕獲を実施します。

※経口ワクチン散布実施スケジュールの詳細は【別紙2】のとおり。

2 報道機関へのお願い

- ・散布実施場所での取材については、野生いのししの誘引への影響や豚コレラウイルスの拡散の恐れなどを踏まえ、必要最小限の人数で行う必要があることから、自粛いただきますよう、お願い申し上げます。

### 3 その他

- ・経口ワクチンは、国の食品安全委員会で安全と評価された成分や食品からできており、安全であると評価されたものです。
- ・豚コレラは、豚、いのししの病気であり、人に感染することはありません。また、感染豚の肉が市場に出回ることはありませんが、仮に感染豚の肉を摂取しても人体に影響はありません。

# 経口ワクチン散布イメージ図

これまでワクチンを散布していた範囲  
(桑名市、いなべ市、菰野町)

新たにワクチンを散布する範囲  
(四日市市、鈴鹿市、亀山市)



経口ワクチン散布予定範囲

農林水産省  
家畜防疫マップシステム

